

## SNSを用いた茨城県北ジオパークの活動の効果的情報発信

## Effective information transmission of activity in the North Ibaraki Geopark using SNS

細井 淳<sup>1</sup>、\*天野 一男<sup>2</sup>Jun Hosoi<sup>1</sup>, \*Kazuo Amano<sup>2</sup>

1.産業技術総合研究所地質情報研究部門、2.日本大学文理学部自然科学研究所

1.Institute of Geology and Geoinformation, Geological Survey of Japan, AIST, 2.The Institute of Natural Sciences, College of Humanities and Sciences, Nihon Univ.

茨城県北ジオパークには、285人のインタープリター（ガイド）が日々活動を行っている。これらの活動はインタープリターに限定されたFacebookのグループ内で活発に報告され、インタープリター間で情報交換、意見交換がなされている。しかし、これらの活動内容はfacebookのグループ内でしか公開されていないものも多く、茨城県北ジオパークの活動が外から見えにくくなっていた。そこで、2015年8月から、インタープリターが内部的に報告した内容を、茨城県北ジオパークのFacebookページに載せ、宣伝するシステムを構築した。今回はその情報発信の効果について報告する。

キーワード：SNS、茨城県北ジオパーク、フェイスブック

Keywords: SNS, North Ibaraki Geopark, Facebook